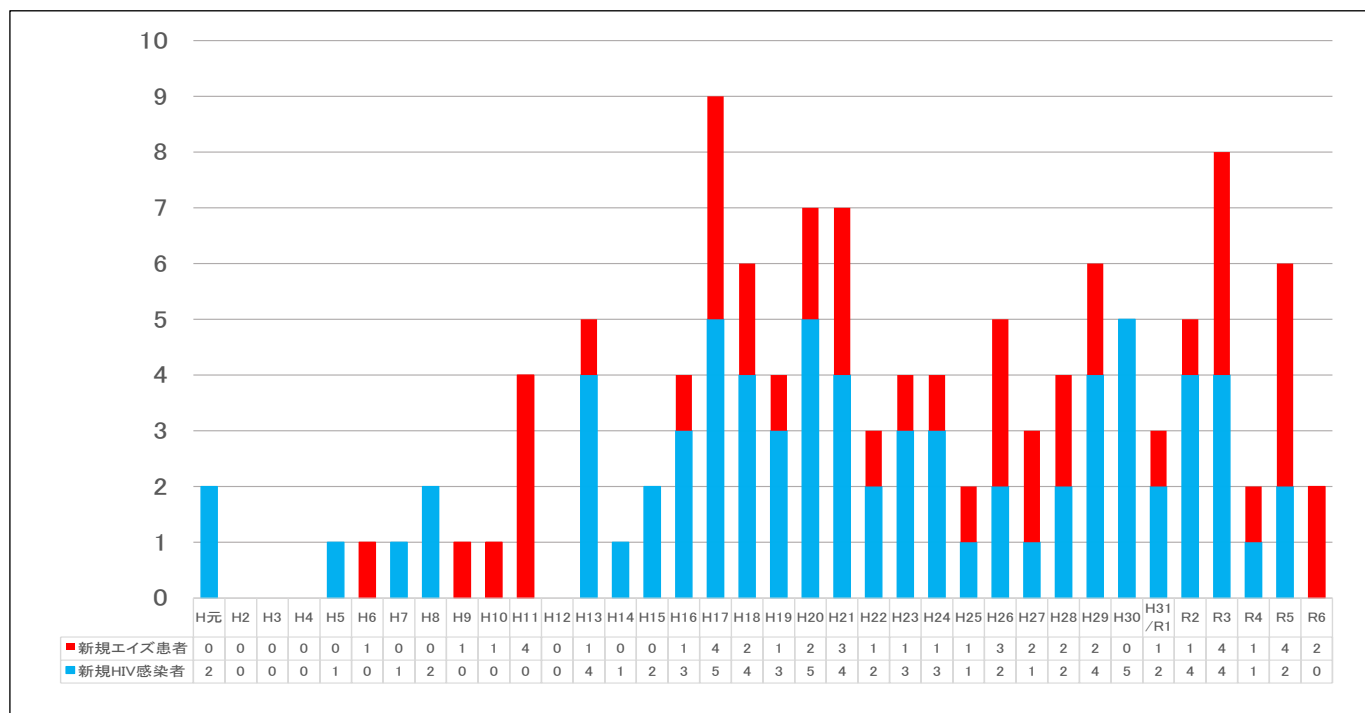
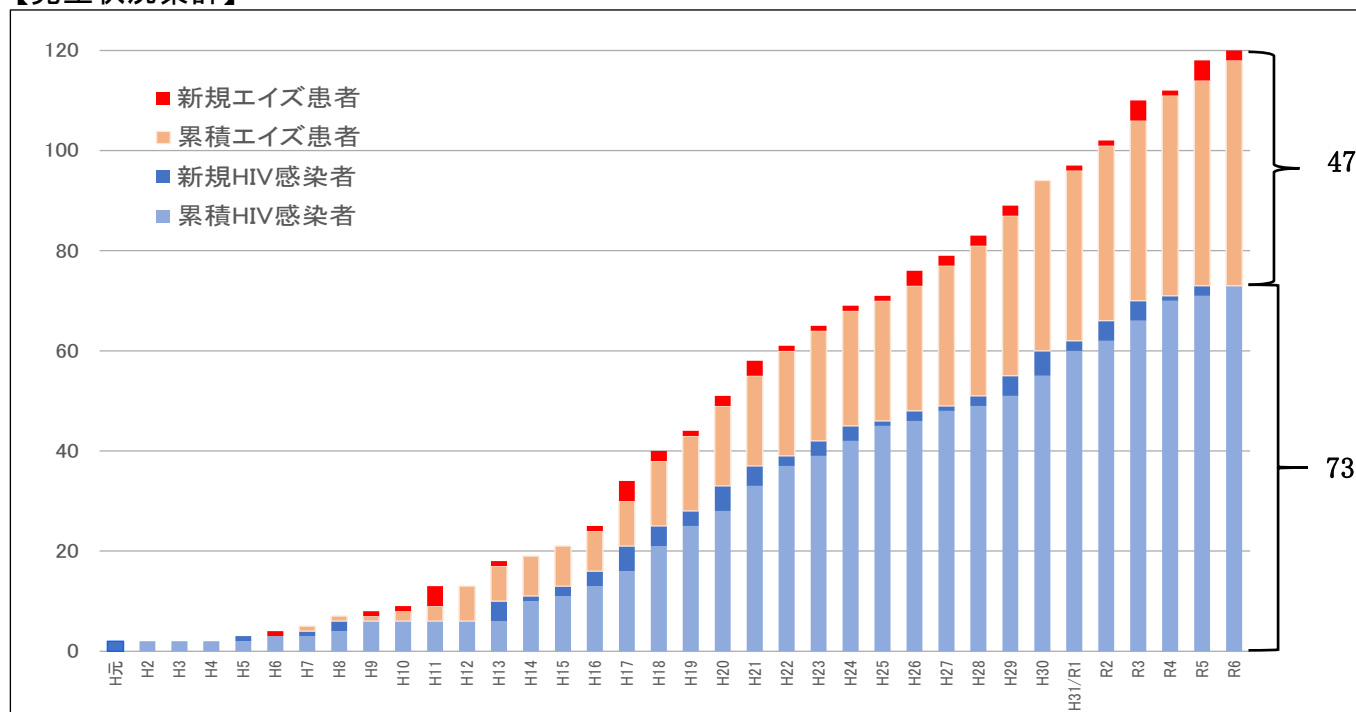


## 青森県における感染症法に基づくH I V感染者・エイズ患者届出数

## 1 H I V感染者・エイズ患者報告数の年次推移



## 【発生状況累計】

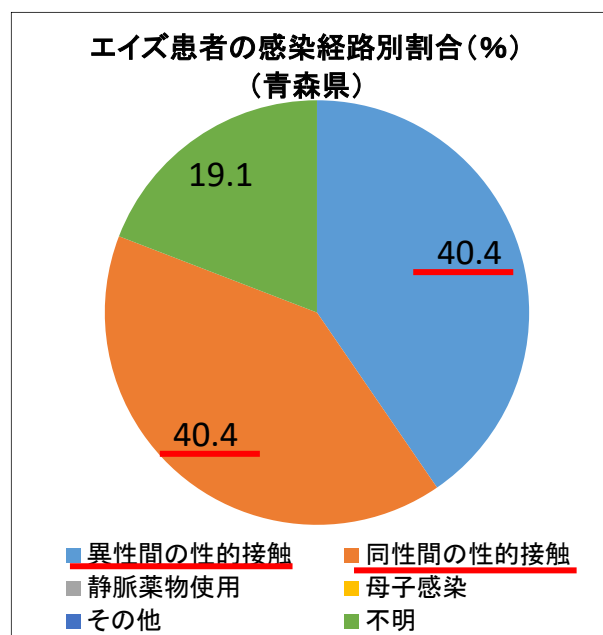
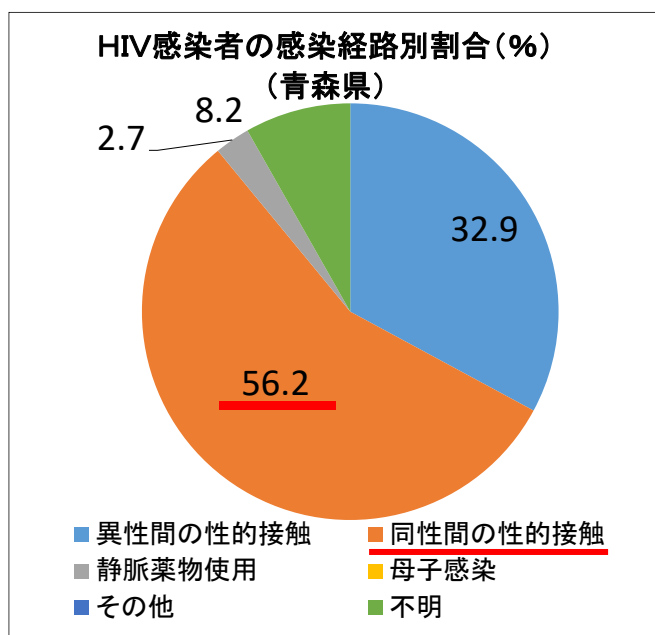


○県内の令和6年の新規報告数は、エイズ患者が2件、  
累積報告数は、H I V感染者が73件、エイズ患者が47件の合計120件。

## 2 性別・感染経路別HIV感染者・エイズ患者（令和6年までの累計）

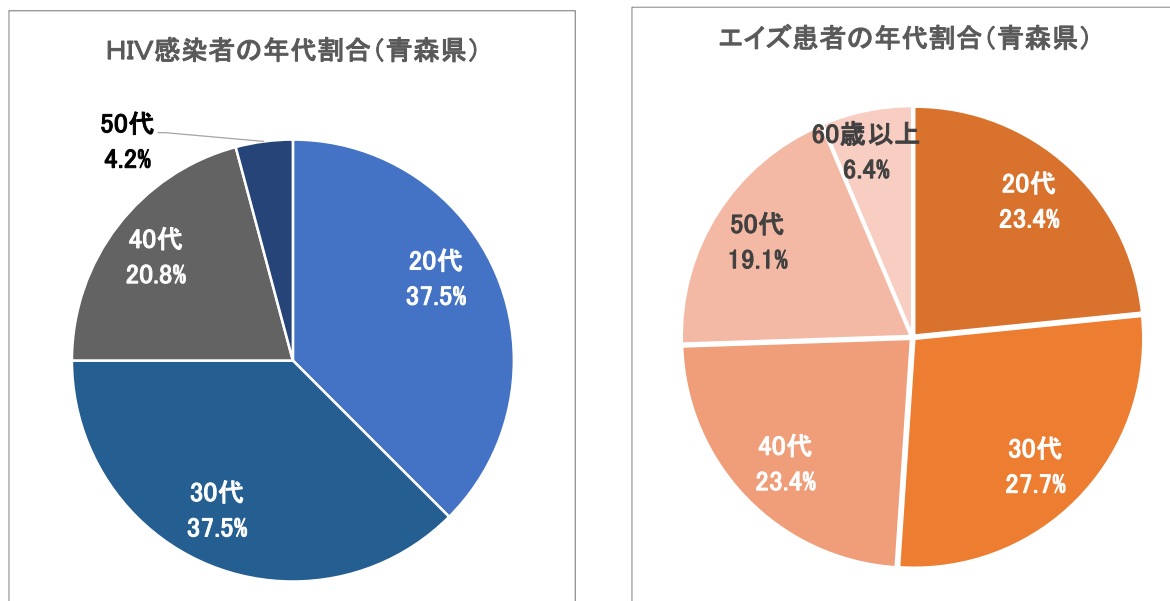
診断区分	感染経路	男	女	計
HIV感染者	異性間の性的接触	21 (0)	3 (0)	24 (0)
	同性間の性的接触	41 (1)		41 (1)
	静注薬物使用	2 (0)		2 (0)
	母子感染			
	その他			
	不明	6 (0)		6 (0)
	合計	70 (1)	3 (0)	73 (1)
エイズ患者	異性間の性的接触	17 (1)	2 (0)	19 (1)
	同性間の性的接触	19 (1)		19 (1)
	静注薬物使用			
	母子感染			
	その他			
	不明	8 (0)	1 (0)	9 (0)
	合計	44 (2)	3 (0)	47 (2)
HIV感染者+エイズ患者 合計		114 (3)	6 (0)	120 (3)

※（ ）内は外国人再掲



○県内の報告例を感染経路別にみると、HIV感染者は同性間性的接触が56.2%と最も多く、エイズ患者は、異性間の性的接触及び同性間性的接触が40.4%と同程度であった。

### 3 HIV感染者・エイズ患者の年代割合（報告時点）（平成元年～令和6年累計）



○HIV感染者の報告は、20～40 歳代が多く、全体の 95.8%を占めている。

○エイズ患者の報告は、20 歳以上に幅広く分布している。